

平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 コスモ・バイオ株式会社

コード番号 3386 URL <http://www.cosmobio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠松 敏明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 世良 伸也

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日

TEL 03-5632-9600

平成25年9月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	3,557	△3.7	247	△52.3	295	△42.6	186	△31.9
24年12月期第2四半期	3,693	△0.1	519	△11.7	514	△9.8	273	△13.5

(注)包括利益 25年12月期第2四半期 1,985百万円 (540.6%) 24年12月期第2四半期 309百万円 (△12.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	31.45	—
24年12月期第2四半期	46.20	—

(注)当社は、平成25年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
25年12月期第2四半期	9,524		7,629		75.0	
24年12月期	6,955		5,720		75.2	

(参考)自己資本 25年12月期第2四半期 7,145百万円 24年12月期 5,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	800.00	—	1,200.00	2,000.00
25年12月期	—	8.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	12.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。平成24年12月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,250	0.1	250	△68.7	403	△49.7	303	△26.4	51.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期2Q	6,048,000 株	24年12月期	6,048,000 株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	120,000 株	24年12月期	120,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期2Q	5,928,000 株	24年12月期2Q	5,928,000 株

注) 当社は、平成25年1月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 上記の業績予想につきましては、平成25年2月14日に発表いたしました内容から変更しております。詳細につきましては、平成25年7月19日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるバイオ研究関連の試薬・機器市場については、大学・公的研究機関は予算執行に慎重であり、また、民間企業では引き続き研究テーマの絞り込みが見られ、市場全体としては弱い動向でありました。一方、為替レートは当第2四半期連結累計期間平均93円/ドル(前年同期79円/ドル)でありました。

このような厳しい状況の下、当社グループは、新規仕入先・商品の開拓、商品情報発信等の販売促進に努めましたものの、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,557百万円(前年同期比3.7%減)、売上総利益は1,412百万円(前年同期比15.0%減)、売上総利益率は39.7%となりました。

販売管理費等は、節減に努めたものの、為替レートが当第2四半期連結累計期間平均93円/ドル(前年同期79円/ドル)と円安傾向であったことを主因に、営業利益は247百万円(前年同期比52.3%減)、経常利益は295百万円(前年同期比42.6%減)、四半期純利益は186百万円(前年同期比31.9%減)となりました。

なお、売上高を品目別にみますと、研究用試薬2,468百万円(前年同期比2.4%減)、機器1,010百万円(前年同期比6.9%減)、臨床検査薬78百万円(前年同期比1.1%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が374百万円、たな卸資産が104百万円増加した一方、売上債権(受取手形及び売掛金)が358百万円、有価証券が199百万円減少したこと等により、39百万円減少いたしました。有形固定資産につきましては、重要な変動はありませんでした。無形固定資産につきましては、27百万円減少いたしました。投資その他の資産につきましては、投資有価証券のうち、当第2四半期連結累計期間に上場した会社の株式について、時価による評価を行ったこと等により、2,637百万円増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は9,524百万円(前連結会計年度末比2,569百万円増)となりました。

(負債)

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金が77百万円減少したこと等により、194百万円減少いたしました。固定負債につきましては、当第2四半期連結累計期間に上場した会社の株式について、時価による評価を行い、繰延税金負債が891百万円増加したこと等により、854百万円増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における負債は1,894百万円(前連結会計年度末比660百万円増)となりました。

(純資産)

純資産につきましては、主に、当第2四半期連結累計期間に上場した会社の株式について、時価による評価を行い、その他有価証券評価差額金が1,757百万円増加したことにより、7,629百万円(前連結会計年度末比1,908百万円増)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、266百万円の収入(前年実績は497百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、193百万円の収入(前年実績は331百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、77百万円の支出(前年実績は77百万円の支出)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は当期首の1,532百万円から384百万円増加して1,917百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、最近の円安傾向を鑑み、下期の想定為替レートを105円/ドルと見直すこととし、第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、平成25年7月19日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,341	1,715
受取手形及び売掛金	2,321	1,963
有価証券	802	602
商品及び製品	814	916
仕掛品	0	0
原材料及び貯蔵品	21	24
その他	118	155
貸倒引当金	△7	△4
流動資産合計	5,413	5,373
固定資産		
有形固定資産	178	176
無形固定資産		
のれん	9	7
その他	153	128
無形固定資産合計	162	135
投資その他の資産		
投資有価証券	862	3,580
関係会社株式	11	11
その他	327	248
貸倒引当金	—	△0
投資その他の資産合計	1,201	3,838
固定資産合計	1,541	4,150
資産合計	6,955	9,524

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	475	398
短期借入金	20	20
未払法人税等	135	117
その他	285	186
流動負債合計	916	722
固定負債		
退職給付引当金	196	202
役員退職慰労引当金	36	—
負ののれん	6	5
繰延税金負債	—	891
その他	78	72
固定負債合計	317	1,172
負債合計	1,234	1,894
純資産の部		
株主資本		
資本金	918	918
資本剰余金	1,221	1,221
利益剰余金	3,119	3,234
自己株式	△67	△67
株主資本合計	5,192	5,307
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	1,757
繰延ヘッジ損益	37	80
その他の包括利益累計額合計	37	1,838
少数株主持分	490	483
純資産合計	5,720	7,629
負債純資産合計	6,955	9,524

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,693	3,557
売上原価	2,032	2,145
売上総利益	1,660	1,412
販売費及び一般管理費	1,141	1,164
営業利益	519	247
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	0	4
その他	17	40
営業外収益合計	23	50
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	27	2
営業外費用合計	28	2
経常利益	514	295
特別利益		
固定資産売却益	1	—
保険解約返戻金	1	5
その他	0	4
特別利益合計	3	9
特別損失		
固定資産除却損	—	0
その他	5	—
特別損失合計	5	0
税金等調整前四半期純利益	512	305
法人税等	222	120
少数株主損益調整前四半期純利益	289	184
少数株主利益又は少数株主損失(△)	16	△1
四半期純利益	273	186

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	289	184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	1,757
繰延ヘッジ損益	19	42
その他の包括利益合計	19	1,800
四半期包括利益	309	1,985
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	293	1,986
少数株主に係る四半期包括利益	16	△1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	512	305
減価償却費	39	44
のれん償却額	5	0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5	△2
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6	△36
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	11	6
受取利息及び受取配当金	△6	△10
支払利息	0	0
固定資産除却損	—	0
為替差損益 (△は益)	△2	△2
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1	—
売上債権の増減額 (△は増加)	282	358
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12	△104
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6	△72
その他	△57	△103
小計	765	383
利息及び配当金の受取額	10	13
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△277	△130
営業活動によるキャッシュ・フロー	497	266
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10	—
定期預金の払戻による収入	10	10
有価証券の売却及び償還による収入	430	400
投資有価証券の取得による支出	△702	△193
投資有価証券の売却による収入	6	4
有形固定資産の取得による支出	△10	△25
有形固定資産の売却による収入	1	—
無形固定資産の取得による支出	△51	△10
その他	△4	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△331	193
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△71	△71
少数株主への配当金の支払額	△5	△5
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△77	△77
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	90	384
現金及び現金同等物の期首残高	1,471	1,532
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,561	1,917

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。